



7月30日(月)
はつちつ
SUN-IN
創刊125年
発行所
山陰中央新報社
松江市殿町383 山陰中央ビル6階
郵便番号 690-8668
電話 総機内 0852(32)3440
©山陰中央新報社2007

読者ホットライン
0852-32-3333
紙面に対するご意見を
お寄せください。
開設時間 午前9時～午後5時
(土、日曜、祝日を除く)
ホームページ
<http://www.sanin-chuo.co.jp/>
購読お申し込み
0120-49-2550
受付時間 午前9時30分～午後5時30分
(日曜、祝日、年末年始除く)

参院選関連ニュース
(2・6・18・19面)
テレビ、ラジオ番組ほか、8面、天気、紫外線情報(2面に掲載)

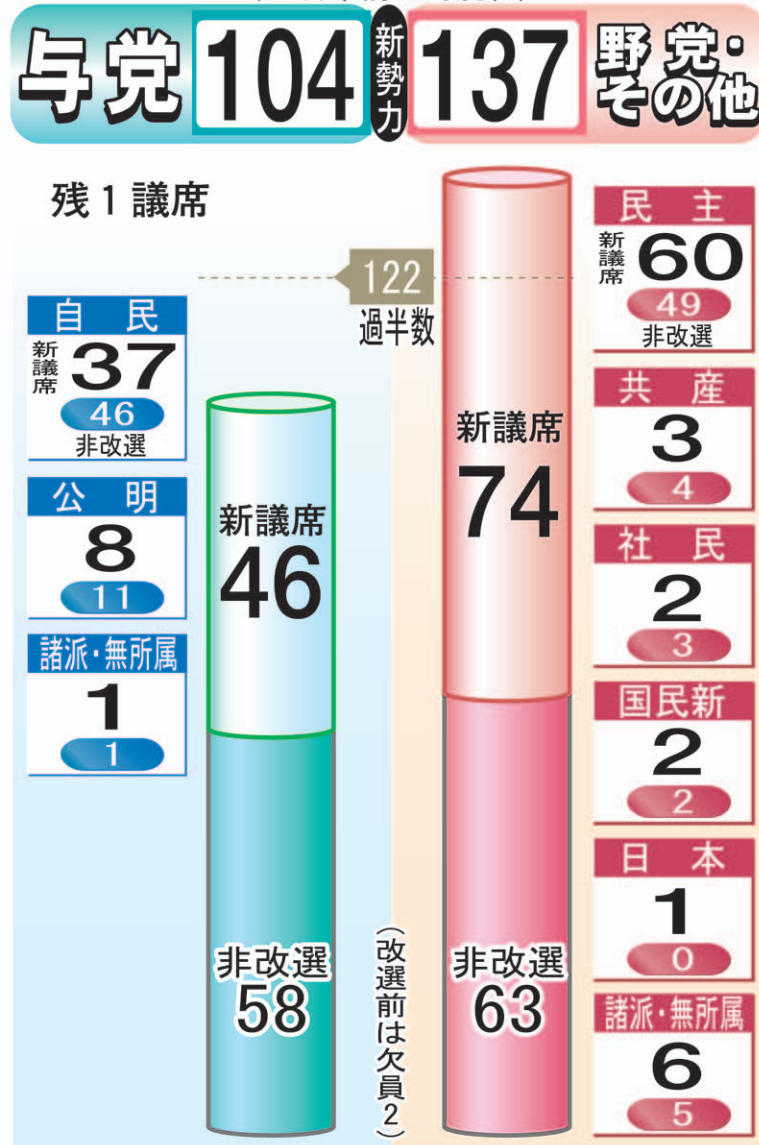
民主、第一党に躍進

年金など 首相は続投表明

安倍内閣発足後初の全国規模の国政選挙となった第二十二回参院選は、十九日投票が行われ、自民党は野党首相が退陣した一九八九年参院選(三十六議席)以来の、獲得議席が三十台にとどまる歴史的な惨敗を喫した。参院で自民、公明の与党は過半数(百二十二)を割り、与野党が逆転。安倍晋三首相は十九日夜、引き続き政権を担う考えを表明したが、厳しい政権運営を迫られる。自民党では外添要一参院政務会長らが「国民の最大の意思表示に耳を傾けないことは許されない」と批判するにまでまっているが、今後、首相の責任を問う声が強まることも予想される。

民主党は三十二の改選、年金記録不備問題に抗議席を六十議席以上と大幅に増やし、初めて参院に躍進、参院議長ポストを握ることが確実となった。公明党は、大敗、社民党も改選議席を下回った。

与野党の獲得議席数
(30日午前3時現在)



初陣 亀井氏が当選

景山氏に3万票差

島根選挙区

参院選の投票結果が二十九日行われ、島根選挙区(改選数二)は、国民新党新人で民主推薦の亀井亜紀子氏(42)が、党参院議員第一支部長として、初当選を果たした。三選を目指した自民前議員の景山俊太郎氏(63)が、党参院議員第一支部長として、初落選した。投票率は71・81%で、前回は79・94%を上回った。

鳥取は川上氏初当選



川上 義博氏

鳥取選挙区(改選数二)は、民主新人で国民新党推薦の川上義博氏(36)が、党参院議員第一支部長として、初当選を果たした。三選を目指した自民前議員の景山俊太郎氏(63)が、党参院議員第一支部長として、初落選した。投票率は71・81%で、前回は79・94%を上回った。

亀井亜紀子氏の略歴
学芸大学法学部政治学科を卒業後、3年間のカナダ・カルトン大留学を経て、1993年からフリスの英語通訳に。97年に父・亀井久興と参院選の投票結果をめぐり、2004年から政策秘書、2004年から参院議員に就任。島根選挙区では国民新党の新人、亀井亜紀子氏が自民党前議員の景山俊太郎氏を破った。亀井氏が掲げたキャッチフレーズは「地方からかけをなくす。陽の当たる島根」。与野党の構造改革が地方切り捨てにつながっているとの主張が、有権者に受け入れられた。亀井氏は、地方の構造改革が地方切り捨てにつながっているとの主張が、有権者に受け入れられた。亀井氏は、地方の構造改革が地方切り捨てにつながっているとの主張が、有権者に受け入れられた。



開票結果(30日午前0時0分、選管最終)

当217,707	亀井亜紀子	42	国民新、新
186,622	景山俊太郎	63	自民、前
23,704	後藤 勝彦	39	共産、新

新党新人で民主推薦の亀井亜紀子氏(42)が、党参院議員第一支部長として、初当選を果たした。三選を目指した自民前議員の景山俊太郎氏(63)が、党参院議員第一支部長として、初落選した。投票率は71・81%で、前回は79・94%を上回った。

川上義博氏の略歴
鳥取選挙区(改選数二)は、民主新人で国民新党推薦の川上義博氏(36)が、党参院議員第一支部長として、初当選を果たした。三選を目指した自民前議員の景山俊太郎氏(63)が、党参院議員第一支部長として、初落選した。投票率は71・81%で、前回は79・94%を上回った。